

第6回 島田市立初倉地区小中学校再編方針検討委員会 概要

教育総務課

日時：令和4年1月14日午後7時00分～午後9時00分

会場：初倉公民館「くらら」第4・第5集会室

出席：中野委員長（教育部長）、大石副委員長、中山委員、甲賀委員、大塚寛委員、中村委員、萩原委員、天野委員、山内委員、大塚政委員、村田委員
事務局（鈴木教育総務課長、廣田総務係長、鈴木事務員）
オブザーバー（濱田教育長、学校教育課沖指導主事）

傍聴：1人

1 開会（午後7時～）

2 あいさつ（委員長より）

第6回初倉地区再編方針検討委員会に御出席いただき、ありがとうございます。また、前回の検討委員会を受けて事務局で作成した提言書（案）のたたき台について、書面による2回の意見聴取に御協力いただき、重ねて感謝いたします。

本日の検討委員会は、2度の意見聴取を基に修正した提言書（案）について、詰めの協議していただく場となっています。来週には教育委員会に提言書を提出しますので、改めて御協力の程、よろしく申し上げます。

3 協議事項

（1）今後のスケジュールについて

事務局より資料に沿って説明。

（併せて、旧みどり幼稚園跡地が軟弱地盤であり、適所でないことを説明。）

（2）提言書（案）の内容について

事務局より資料に沿って説明

委員長：まずは、表紙から4ページの第二章までの内容とします。第一章には本検討委員会設置の経緯や活動実績、第二章にはアンケート調査の概要が載っていますが、漏れや修正、確認しておきたい内容などありましたら、御発言ください。

<発言なし>

委員長：第三章では、初倉地区の小中一貫教育の推進に向けた本委員会としての基本的な考え方、第四章では提言する方針案とこの方針案となった理由のほか、施設一体型小中一貫校に期待できることや課題が記載されています。

ここは、これまで協議してきた中で提言の肝というべき内容です。ぜひ慎重にご

確認ください。

なお、先ほど事務局から説明のあった、旧みどり幼稚園跡地に関する文言の削除についても併せて御意見ををお願いします。

委員A：第三章で「初倉地区に住んでみたい、また、将来にわたり住み続けたいと思える先進的な教育」とあるが、漠然としているため、具体的な言葉で説明をすればイメージしやすいと思います。

教育長：第三章に掲載している基本的な考え方を具体化していくのが、第五章のロードマップです。そして、再編に向けた委員会を設置し、そこでロードマップの内容を詰めていく中で明らかになるものと考えております。

委員A：「先進的なモデル地区」については、ロードマップのどれに該当するのでしょうか。

教育長：あり方検討委員会でも先進的な教育について触れられていました。そこでは、ICTや科学的なという表現があったと思います。具体的な内容については、学校、PTA、地域が知恵を出しながら検討していくことになれば望ましいと思います。

委員A：登下校の安全性を確保します。のように明記すれば、今まで反対していた保護者も賛同してくれるかもしれません。

委員B：第三章の「島田市が目指す小中一貫教育」とありますが、これはこれから作り上げていくという認識でよろしいでしょうか。

教育長：これまでは、モデル地区の中学校区にて和文化教育や夢育・地育などを進めてきました。理想とする形を決めている訳ではなく、これから研究していき島田市のモデルを作り上げていただけたらという願いを込めています。

委員B：第三章の四つ目で「異年齢交流」と「登下校の安全性」の繋がりがよくわかりませんでした。異年齢交流を別の箇所に入れるか、異年齢交流だけで項を作成するかはいかがでしょうか。

教育長：1つ目に一体校になれば、小学生と中学生は同じ場所に向かっていくことになります。そこで、中学生が小学生を見てくれるという期待を込めています。

2つ目に、公民館の寺子屋事業があり、そこでも中学生が小学生を、高校生が中学生を見てくれるなど学びの連鎖ができています。学びの連鎖についても提言書に記載することについて委員の皆様にご検討していただくことも良いと思いました。

委員A：異年齢交流の箇所を削除してしまった方が、印象的になると思います。もし、必要であれば別項目を作ることも良いと思います。

委員C：異年齢交流の箇所を削除すると、通学に関することが重複するように思えるので前半を削除してしまうのはいかがでしょうか。

委員D：委員Cの案だと何を言いたいのかはつきりすると思います。

委員長：それでは、「児童生徒や保護者が安心して通学できる環境の確保に努める。」と修正してよろしいでしょうか。

<異議なし>

委員E：さきほど委員Aからお話がありましたが、「先進的な教育」だと分かりにくい

ので、「魅力ある教育」にした方が理解しやすいと思いました。

委員C：「魅力ある教育」の方が良いと思いました。

委員F：ICT、英語や科学的なことについては初倉地区でなくても実践できると思います。学校が一体化すること、学校・PTA・地域が一体となって子供を育てていくことが、初倉地区の魅力だと思いますので、「魅力ある教育」が良いと思いました。

委員長：「魅力ある教育」としてよろしいでしょうか。

<異議なし>

委員長：第四章2(2)の中で旧みどり幼稚園跡地について記載されていますが、先程事務局から説明がありましたとおり、園の建設の際の地質調査の結果、2階建てを超える建物を建設する場合には相当大規模な基礎工事が必要になり、移転することとした経緯があったことが分かりましたので、活用が難しいので削除してよろしいでしょうか。

<異議なし>

事務局：第四章1について、今一度ご確認をお願いします。

委員B：手交式で提出するかがみ文に記載された2つの理由が分かりやすく良いと思いました。

委員A：「施設一体型小中一貫校を望む声が多い」だと、アンケート結果と異なるので、表現の仕方を変えた方が良いと思います。

委員G：「そういう意見が新たに出された」や、「〇〇のような場で意見が出た」のようになれば良いと思います。

委員D：回答率の低さについて中学校でも話題になっていました。運営委員会では、どのように回答したらよいか分からなかった等の意見がありました。そこで、より丁寧な聞き取りをしていくとアンケート結果と異なる意見が多いことに気づきました。

委員長：「第二章アンケート調査の概要を踏まえ、」と追加させていただいてもよろしいでしょうか。

<異議なし>

委員長：第五章には初倉地区小中学校再編方針を進めるロードマップが書かれています。

ここには、第四章で挙げられた今後取り組まなくてはならない課題などを解決するための教育委員会に対する提案を掲げてあります。

また、そうした提案を進めるための組織の設置についても触れた内容となっています。

この2ページについても、本検討委員会としての想いを伝える大切な部分ですので、先ほど同様、慎重なご確認をお願いします。

なお、先ほどの章で旧みどり幼稚園跡地に関する文言を抜くことになりましたので、7ページの4の(1)の2行目から「旧みどり幼稚園跡地のように」という文

言についても同様に削除したいと思いますがよろしいでしょうか。

＜異議なし＞

委員長：改めまして、第五章で確認したいことはございますか。

委員D：3校のコミュニティースクールの一体化を考えており、設置される組織に取り込んでいただけると意見の反映等に有効だと考えております。

教育長：委員を選ぶ際には、校長や、PTA等に相談すると思います。運営方針はコミュニティースクールの範疇だと思いますので、学校運営協議会の方が委員会に参加していただくことで改善されると思います。

委員D：こうしたことで、運営に対して意見を反映できると伝わると思います。

委員長：組織の編成に係ることですので、提言書に具体的に明記しなくても良いと思いますが。

委員E：カリキュラム検討委員会等の会合は、時間的にも外部の方が参加するのは難しいと思います。ある程度でき上がったところで、コミュニティースクール等に諮っていくのが良いと思います。

教育長：代表者を入れても、方針等を学校運営協議会に諮っていかなくてはならないので、コミュニティースクールや運営協議会と明記しなくても良いのではないかと思います。ご意見を頂戴したいです。

委員D：そのような流れになるのは理解していましたが、提言書を見た人が納得していただきやすいと思ったので、申し上げました。

委員H：12月の学校運営協議会で意見聴取をした際に、前向きで、考えが広がるような意見を頂いたので、頼りにしていきたいと思いましたが、カリキュラム検討委員会に入っていないなくても、意見が十分反映されると思いました。

委員長：お話がありましたように、学校運営協議会と話し合うことになっていくと思われまますので、改めて提言書に明記しないということによろしいでしょうか。

＜異議なし＞

委員長：それでは、この部分については原文のとおりにさせていただきます。他はいかがでしょう。

委員H：島田市初の小中一体校ということで、地域を巻き込んで夢が広がる、ともに夢を広げるようにできたらよいと思います。

委員A：自分の意見が反映されるようになれば、地域の方も学校に対し、愛着が湧くと思います。

また、どのタイミングで委員会を発足するのですか。

事務局：校舎建設検討委員会については、発足するタイミングは分かりやすいのですが、それ以外のものについては、時期については定まったものはないと思います。

教育長：学校運営協議会は学校方針の承認というのが機能の中にありますので、学校は運営協議会に説明をし、ご理解を得ながら少しずつ積み上げていくものだと思います。具体的な動きについては令和4年度から始まるのではないかと期待しております。保護者や地域の意見が生かせる場はたくさんあるのではないかと考えており

ます。

委員A：期間が空いて、人が変わると保護者や地域の方などが今までの経緯等を忘れてしまうのではないかと懸念しています。

委員D：小中学校でグランドデザインを統一していこうと考えております。

＜グランドデザインの案について説明＞

案を運営協議会にご承認をいただいたら、このグランドデザインにしていこうと考えています。このように具体的に進めていこうと考えております。

委員H：学校運営協議会では、反対意見が目立ちましたが、途中からは、夢が持てるのではないかという前向きな方向になりました。保護者・地域を巻き込んで、夢を繋いでいけるように発信していかなければと思っております。

委員E：グランドデザインと学校運営協議会を統一することが小中一貫教育を進めていく上で重要だと考えます。

第三章の3つ目に「学校運営協議会を一本化」を取り込んでいけたらよいと思われました。

教育長：委員Eの意見を反映するのであれば、「移行」よりも「運営」の方が適していると思いますが、いかがでしょうか。

委員長：「3校の教育目標を統一して小中連携をより強化するため、学校運営協議会を一本化し、小中一貫教育の円滑な運営ができる基盤をつくる。」と修正してよろしいでしょうか。

＜異議なし＞

事務局：第四章について先程、委員Bから意見を頂きましたが、どういたしましょうか。

委員長：第四章1つ目の点については削除でよろしいでしょうか。

＜異議なし＞

委員長：2つ目以降はどうでしょうか。

委員D：1つ目を削除するのであれば、2つ目以降はそのままで良いと思います。

委員長：2つ目以降はそのままでよろしいでしょうか。

＜異議なし＞

委員長：本日追加で配布した提言書のかがみとなる文書ですが、事務局からは、今回の提言では、保護者・地域住民アンケートの集計結果と異なる「施設一体型小中一貫校」を方針案としたことから、あえてその理由を明記して、委員の皆さんの思いが伝わるようにしたということですが、いかがでしょうか。

御意見がありましたら、お聞かせください。

委員I：グランドデザインを見てわくわくするところがありました。これを発信していくことで、なんとなく分かっていない方などの不安を取り除けるのではないかと思います。地域の方にとっても魅力のある10年後、10数年後になるように、公民館としても積極的に協力していきたいです。

また、第三章の「教育目標を統一する」というのは10数年後の話だと思うので、

来年度からは、重点目標を統一するというのでしょうか。それによってどういう視点で協力をしていったらよいか変わってきますので。

委員D：学校目標というのは校訓のようなもので、グランドデザインにそれぞれの学校目標を載せると多くなり、分かりにくくなってしまいます。一体校として機能させていくには、場合によっては、1つにならなければいけないと思いますので、それについては今後、時間を掛けて協議していただけるとよいと思います。

事務局：3校の小中連携をより強化していくということであれば、「重点目標」としても良いと思います。

委員D：3校の重点目標の文言が一致することによって同じ方向に向かっていけるのではないかとということで揃えていただいております。「めざすところ」や、「目標」とした方が柔軟に考えていただけるとと思います。

委員長：それでは「教育目標」の「教育」を省くということでもよろしいでしょうか。

<異議なし>

事務局：第五章の「旧みどり幼稚園跡地」の箇所の削除に伴い、「初倉中学校周辺以外」とした方が分かりやすいと思いますがいかがでしょうか。

委員長：そのように修正してよろしいでしょうか。

<異議なし>

委員長：まだご意見を頂いていない方にも、伺いたいと思います。

委員J：この内容で大丈夫です。

委員C：第三章の4つ目ですが、保護者も通学すると読み取れてしまうと思いますが。

事務局：保護者の部分を削除するのはいかがでしょうか。

委員長：それでは保護者の部分を削除してもよろしいでしょうか。

<異議なし>

事務局：第7回については全員で修正箇所を確認するのか、代表の委員に一任するのか、皆様の意見を頂戴したいです。

委員長：代表の委員に提言書の確認を一任して手交式に臨む、で良いと思う方は挙手を願います。

<挙手多数>

委員長：それでは、代表の委員に提言書の確認をしていただきます。

地域住民の代表として副委員長に出席していただければと思いますが、いかがでしょうか。

委員B：よろしくお祈いします。

委員長：さらに、保護者代表、校長から1人ずつ出席していただければと思いますが、いかがでしょうか。

委員D：出席します。

委員F：出席します。

委員長：ありがとうございます。よろしくお祈いします。

それでは、以上で本日予定していた協議事項は全て終了しました。ご協力ありがと

うございました。

事務局：以上を持ちまして、第6回島田市立初倉地区小中学校再編方針検討委員会を閉会します。ありがとうございました。

4 閉会（～午後9時00分）